

# H30 都立府中東高校 BOXING部

関東大会の報告から日が開いてしまいました。関東大会の後から夏季休業中までの活動を少しずつ更新して報告していきます。

## ●平成30年度 東京都高等学校ボクシング選手権大会

関東大会に3年星野、2年天野、1年星野が出場した後、6月16、17、23、24日に本校で東京都高校選手権が行われました。出場した選手、結果は以下の通りです。顧問が大会運営に入っていましたので、写真はありません。

女子バンタム級 星野千梨菜(3年) 認定第1位  
女子フライ級 田辺未樹(2年) 対成田華(駿台学園高校) 2R0分39秒 RSC 負 第2位  
女子フェザー級 星野佳亜奈(1年) 認定第1位  
男子ライトウェルター級 天野亮太(2年) 対下村泰平(駿台学園高校) 3-0ポイント勝  
対山田隼輔(日出高校) 0-3ポイント負 第3位  
男子フライ級 岩井駿(2年) 対光富元(日出高校) 1R1分58秒 RSC 負

ピン、ウェルター、ミドルの3階級のインターハイ代表は関東大会の結果ですでに決まっており、この3階級に限り、今大会で優勝してもインターハイの出場権を得ることはできません。2年天野は関東大会にウェルター級で出場しましたが、インターハイの出場権を得ていないため、1階級下げてライトウェルター級で出場しました。準決勝で、この予選を勝ち抜き、インターハイ出場権を得た日出高校山田君と対戦し、ポイントで負けてしまいましたが、新人戦に向けて良い経験を積めたと思います。

他に試合のあった男子フライ級岩井、女子フライ級田辺ともにRSCで負けとなりました。この両名も新人戦に向けて頑張るのみです。

大会が終わってみれば、インターハイ代表は全国常連である駿台学園と日出高校の2校のみ。学校対抗も右の通りです。今大会で駿台学園と日出高校の選手以外で勝ち星を得たのは、本校の天野だけ、という結果。2校の強さが際立ちます。

全国で活躍する強豪校が東京にあることは素晴らしいことです。我々が強くなり、この強豪に勝てば全国で活躍できるという証明を得ることができます。強豪校からしても我々が強くなれば、刺激になるはずです。我々は強豪校に勝ち、都大会より上の大会への出場、入賞を目指し、練習を頑張るのみです。

### 学校対抗結果

第1位 駿台学園全日制  
第2位 日出高校全日制  
第3位 駿台学園定時制  
第4位 日出高校通信制  
第5位 都立校府中東

## ●ボクシング部の主な活動

ボクシング部では放課後に行っている本校でのボクシング指導以外に様々な活動をしています。どのような活動をしているかの紹介をします。

## ●和光トレーナーのフィジカルトレーニング

和光努トレーナーをお招きし、ラダーや体幹などのフィジカルトレーニング、またボクシングの動き、体の使い方に活きるストレッチやトレーニングを実施しています。



## ●東京朝鮮高級学校との合同練習



東京朝鮮高校と合同練習はひと月に1~3回程度ほぼ毎月合同練習を実施、そこには都の他校や千葉県や岐阜県、静岡県など他県の学校が来ることもあります。

場所は朝鮮高校と本校でお互いに行き来しています。いつもより多人数で練習できるため、とても有意義な時間となります。



## ●遠征、東京ジュニア強化合宿など

昨年度から遠征に行っています。よく行かせて頂いているのが、東京都では日本体育大学、東京朝鮮高級学校、他県では神奈川県武相高校。昨年度から山梨県日本航空高校、甲府昭和高校、栃木県白鷗大足利高校にもお世話になっています。また鳥取県シュガーナックルジム、栃木県作新学院高校が本校を練習会場として合同練習に来ていただきました。

また、8月と9月に各1回、本校を会場に都連主催で東京都ジュニア強化合宿をしています。これらの様子もこれからHPを通じてご紹介していきたいと思っています。